

横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例に基づく 令和4年度の実施状況について

1 脱炭素社会の形成の推進に関する施策の実施状況について 2

【掲載取組】

基本方針名	報告書 掲載頁
(1) 基本方針6 市役所の率先行動	55 頁
(2) 基本方針7 気候変動の影響への適応	61 頁

1 脱炭素社会の形成の推進に関する取組の実施状況

(1)基本方針6 市役所の率先行動 局統括本部ごとの取組実績等

人事委員会事務局

- 所管施設、一般公用車の所有はないため、温室効果ガス排出量や太陽光発電設備の導入等の実績はありません。
- 職員の取組として、クールビズ・ウォームビズの実施、グリーン購入の推進、パソコン等を活用した説明によるペーパーレス化の推進を行いました。また、当局職員は、全職員を対象とした環境研修を受講し、温暖化対策の取組に対する理解促進を図りました。
- 人事委員会の運営において、人事委員用のパソコン端末やディスプレイを整備し、資料を電子化することで、ペーパーレスを図りました。
- 採用試験業務の取組として、試験当日の配布資料を削減しました。
- 採用広報において、ウェブページの構築、YouTube 広告の活用など、新たなデジタルコンテンツへの転換により、採用案内パンフレットのページ数及び印刷部数を削減しました。

<温室効果ガス排出量の状況> (単位:万 t-CO₂)

基準年度 (2013)	2019年度	2020年度	2021年度	
	実績	実績	実績	削減率 基準年度比
—	—	—	—	—

<エネルギー消費量の状況> (単位:TJ)

基準年度 (2013)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
	実績	実績	実績	実績	削減率 基準年度比
—	—	—	—	—	—

<公共建築物の新築・改修等における取組(LED等高効率照明の導入状況)>

全灯数 (2022年度)	LED等高効率照明の導入割合の推移			
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
—	—	—	—	—

<再エネの導入拡大に向けた取組(太陽光発電設備の導入状況)>

設置済施設数 (2022年度)	設置可能な 施設数	導入割合
—	—	—

<公用車における取組(一般公用車における次世代自動車等の導入状況)>

一般公用車の 台数 (2022年度)	次世代自動車等の導入割合の推移			
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
—	—	—	—	—

※2022年度の次世代自動車等の台数 EV:0台、PHV:0台、FCV:0台、HV:0台

(2) 基本方針7 気候変動の影響への適応

取組実績、課題・今後の取組

3 熱中症・感染症等分野の適応策の推進

- 採用試験等における熱中症対策として、試験中の水分補給の許可や軽装での受験推奨を行いました。